



平成 27 年 5 月 13 日

会社名 ダイニック株式会社  
代表者名 代表取締役社長 大石 義夫  
(コード番号 3551 東証第1部)  
問合せ先 取締役財務部門統括 木村 博  
(TEL. 03-5402-3132)

### 連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 26 年 5 月 14 日に公表いたしました平成 27 年 3 月期(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成 27 年 3 月期(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)の業績予想数値の修正

##### (1) 連結業績予想の修正

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	40,000	900	900	650	15.33
今回修正予想(B)	41,000	650	870	850	20.05
増減額(B-A)	1,000	△250	△30	200	—
増減率(%)	2.5%	△27.8%	△3.3%	30.8%	—
(ご参考) 前期連結業績 (平成 26 年 3 月期)	41,077	1,204	1,221	512	12.09

##### (2) 連結業績予想修正の理由

当社グループは、平成 26 年 2 月の大雪により当社埼玉工場(埼玉県深谷市)の建屋が一部損壊し、一部製品の生産が出来なくなり、利益面において影響を受けました。

売上高については、増収が見込まれますが、営業利益および経常利益は、一部工場操業停止に伴う売上原価の負担増加等により、当初の業績予想を下回る見込みとなりました。

台湾科楽史工業股份有限公司(連結子会社)の解散に伴う同社不動産の売却による「固定資産売却益」を特別利益に計上いたします。また、埼玉工場建屋一部損壊に係る「受取保険金」を特別利益に計上し、「災害による損失」を特別損失に計上いたします。その結果、当期純利益は当初の業績予想を上回る見込みとなりました。

以上

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。